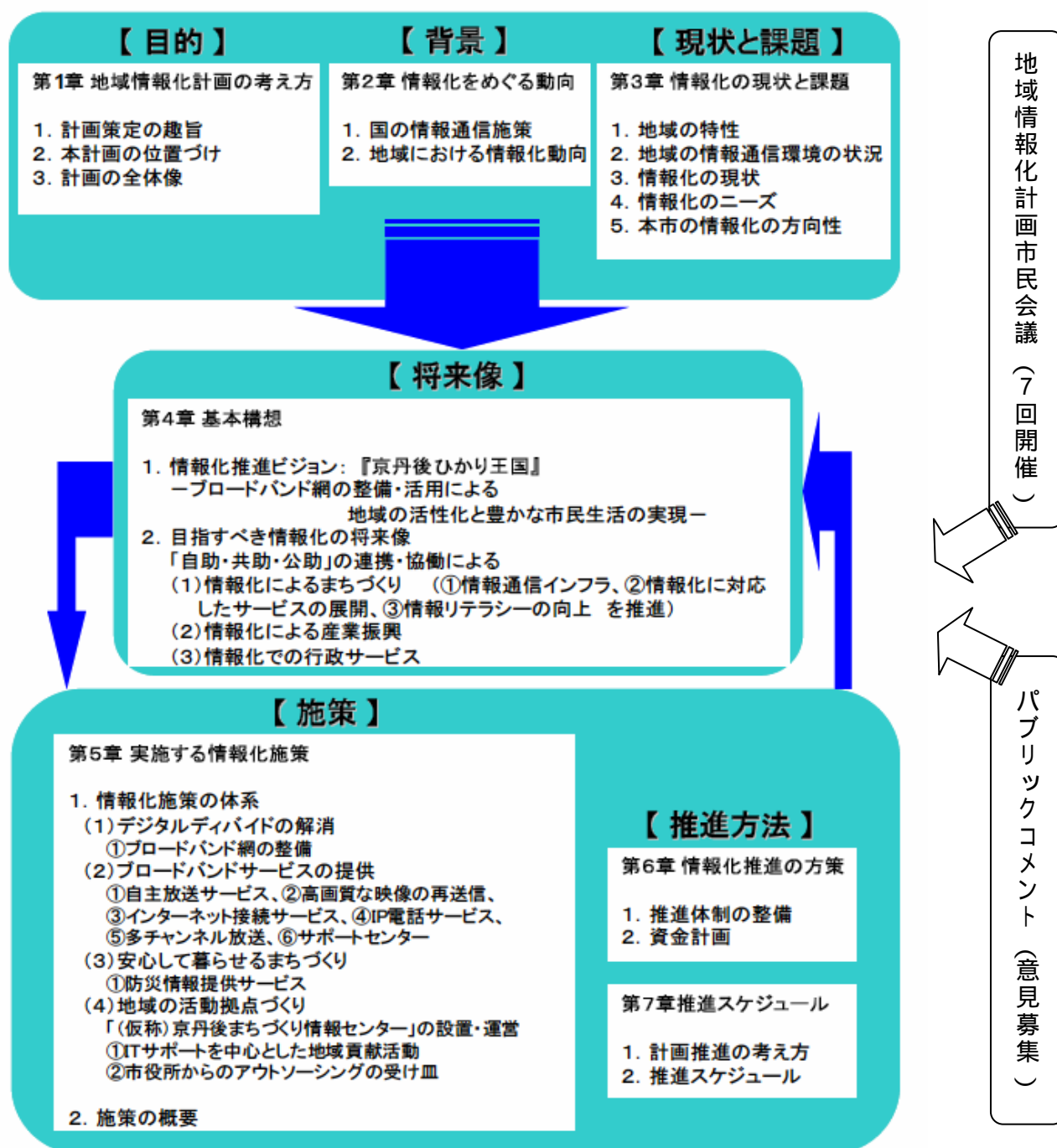


# 京丹後市地域情報化計画(中間案)の概要

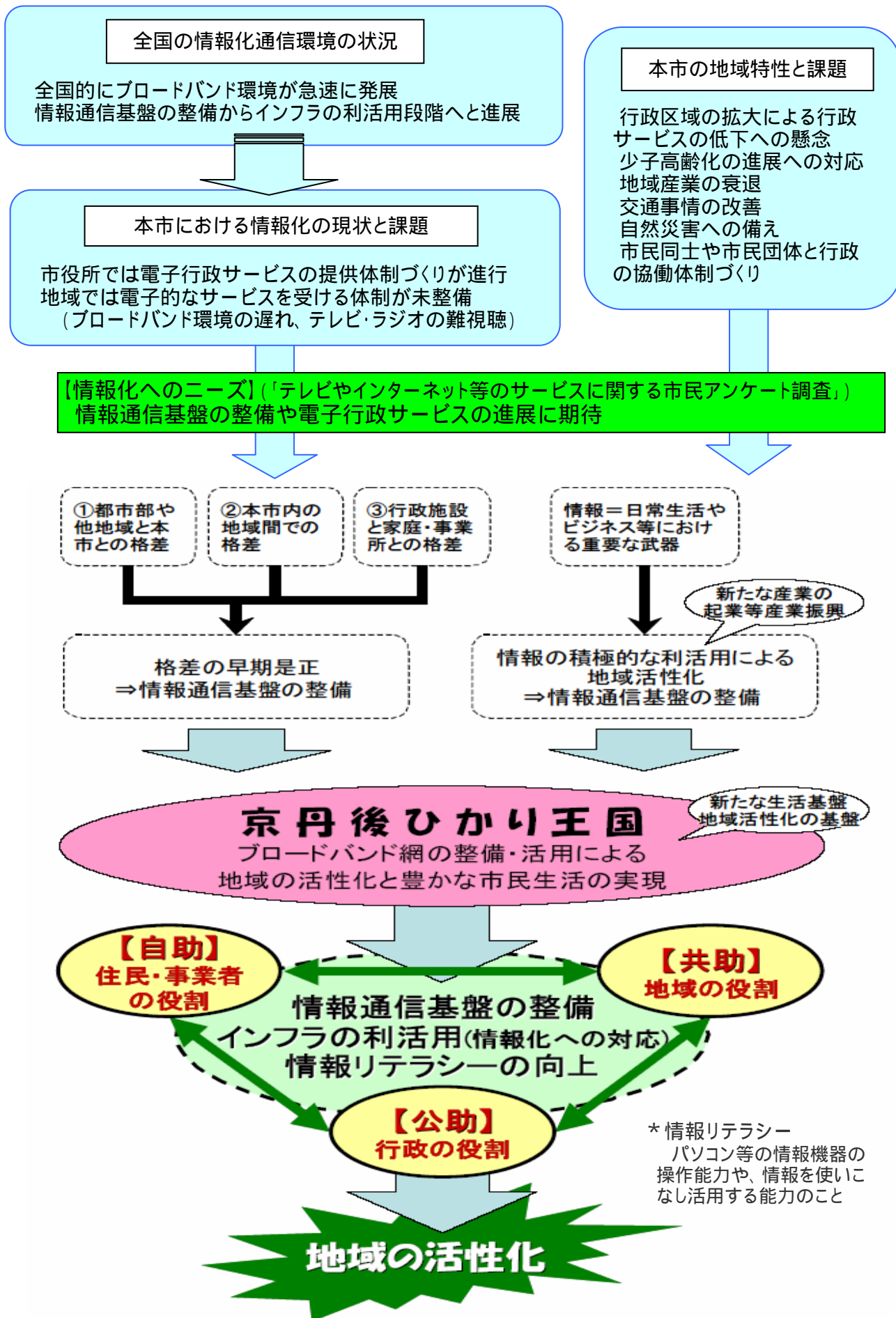
## 1. 地域情報化計画の全体像

京丹後市はインターネット接続やテレビ受信など情報通信基盤の環境が都市部や近隣市と比べて格差があり、現状のまま情報化に対応したサービスの方向性を模索することは困難な状況です。したがって今回の計画では、生活上必要不可欠な情報通信基盤の確立が、まず地域格差は正への効果が期待できることから、その点に焦点をあてた計画づくりをしています。

市内全域に高速あるいは超高速のインターネット接続環境とテレビの再送信による難視聴解消が可能な光ファイバ等のブロードバンド(高速・大容量通信)網を視野に入れた基盤の構築を考慮し、多角的な検討を行なっています。



## 2. 情報化推進のビジョン



### 3. 主な情報サービスと提供主体

#### インターネット

市内すべての地域の家庭や事業所で、民間通信事業者から都市部と同等のサービス(超高速での接続、現在の電話番号によるIP電話など)を同等の料金で利用できるようになります。

#### テレビ

地上デジタル放送が電波状況の悪い地域でも有線により各放送局の放送を鮮明な画像で見ることができます。衛星放送による多様な分野のチャンネルもアンテナを設置することなく視聴できます。

また、地域に密着した自主番組を通じて茶の間で手軽にわかりやすく市内全域の話題を知ることができ、日常生活の利便性が大きく向上するとともに、地域の一体感を実感しやすくなります。

#### コミュニティFM

屋内、屋外、自動車内など場所を問わず聴くことができるラジオの特長を活かして、きめ細かな地域情報や防災情報を放送します。さらに、各戸に設置する告知放送受信機へは、市役所からの災害情報や各区からの緊急なお知らせをタイムリーかつ一斉に伝えます。

